



ブイ トルン 教授

学 歴：

- 1975年3月 名城大学農学部農学科卒業
- 1981年3月 名古屋大学大学院農学研究科博士前期課程修了 修士学位取得
- 1984年3月 名古屋大学大学院農学研究科博士後期課程満了
- 1984年9月 農学博士学位取得（名古屋大学大学院 農博第241号）

職 歴：

- 1978年2月 日本学術振興会招聘研究員
（名古屋大学農学部にて研究）[1979年1月まで]
- 1987年4月 名古屋文化学園保育専門学校非常勤講師（生物学担当）
[1988年3月まで]
- 1987年10月 国際工学院非常勤講師（植物工学担当）[1988年3月まで]
- 1988年4月 豊田市国際交流協会設立準備事務局担当 [1988年9月まで]
- 1988年4月 市町村職員中央研修所非常勤講師 [1991年3月まで]
- 1988年10月 （財）豊田市国際交流協会事務局次長 [1992年3月まで]
- 1990年4月 愛知県自治研修所非常勤講師 [2000年3月まで]
- 1992年4月 （財）豊田市国際交流協会事務局長 [2003年12月まで]
- 1993年4月 全国市町村国際文化研修所非常勤講師 [2004年3月まで]
- 1994年4月 三重大学文学部非常勤講師（国際交流・協力担当）[1995年3月まで]
- 1995年4月 市町村職員中央研修所非常勤講師 [1996年3月まで]
- 1995年4月 名古屋大学農学部非常勤講師（国際交流・協力担当）[1996年3月まで]
- 1995年4月 愛知教育大学非常勤講師（国際交流・協力担当）[1996年3月まで]
- 1997年7月 オーストラリア・メルボルン大学法学部アジア法センター客員研究員
[1999年6月まで]
- 1998年4月 愛知県立大学大学院国際文化研究科非常勤講師（国際交流研究担当）
[2006年3月まで]
- 2000年4月 茨城大学大学院人文科学研究科非常勤講師（地域国際交流研究担当）
[2006年3月まで]

- 2001年4月 桜花学園大学非常勤講師（ボランティア活動論担当）[2004年3月まで]
- 2001年4月 中京女子大学客員教授（国際交流・協力担当）[2004年3月まで]
- 2004年1月 愛知淑徳大学教育研究センター教授 [2004年3月まで]
- 2004年4月 愛知淑徳大学文化創造学部専任教授 [2010年3月まで]
- 2004年4月 愛知淑徳大学大学院文化創造研究科兼任教授 [2010年3月まで]
- 2006年4月 南山大学大学院国際地域文化研究科非常勤講師
（国際交流・協力論担当）[現在に至る]
- 2007年4月 名古屋大学大学院国際開発研究科客員研究員 [2008年3月まで]
- 2009年4月 ベトナム・ホーチミン国家大学人文社会科学大学客員教授
[2010年3月まで]
- 2009年5月 オーストラリア・ビクトリア大学コミュニティ・エスニシティ政策研究所客員教授 [2009年12月まで]
- 2010年4月 愛知淑徳大学交流文化学部教授
（地域文化2（東南アジア）、交流文化3（多文化共生）、交流文化6（国際交流）、ベトナム語、交流文化演習、フィールドスタディ交流2（開発と交流）担当）[現在に至る]
- 2010年4月 愛知淑徳大学文化創造学部学部長 [2014年3月まで]
- 2010年4月 愛知淑徳大学グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科兼任教授 [現在に至る]
- 2011年4月 愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター長
[2015年3月まで]
- 2012年10月 青山学院大学国際交流共同研究センター客員研究員 [2013年3月まで]
- 2014年4月 愛知淑徳大学グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科主任
[2018年3月まで]
- 2018年4月 愛知淑徳大学グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科長
[2020年3月まで]

学会活動：

- ・日本土壤肥料学会（1978-1988）
- ・日本作物学会（1978-1987）
- ・日本熱帯農業学会（1978-1988）
- ・日本NPO学会（2000-）
- ・国際開発学会（2004-）
- ・移民政策学会（2015-）

社会活動：

- ・愛知留学生会会長（1977,1980年度）
- ・なごや国際交流団体協議会企画運営委員（1986-1992）
- ・ボランティア活動推進国際協議会（IAVE）第一回太平洋地域会議実行委員会事務局（1987-1988）
- ・国土庁・中部産業技術首都圏形成等推進方策調査検討委員会委員（1987-1988）
- ・トヨタ財団「海のシルクロード チャンパ王国の遺跡と文化展」委員（1993-1994）
- ・日本ネットワークワーカーズ会議会員（1989-1996）

- ・富士奨学基金代表 (1989-1997)
- ・とよた国際村構想小委員会委員 (1990-1992)
- ・(財) アジア保健研修所 (AHI) 会員募集募金委員会委員 (1993-1995)
- ・開発教育協議会中部ブロック地域コーディネーター (1994-1997)
- ・ボランティア活動推進国際協議会 (IAVE) 世界会議 (東京) 企画運営委員 (1994-1995)
- ・21 世紀の関西を考える会・新国際公共財検討チーム委員 (1995-2000)
- ・豊田市観光協会理事 (1995-1997)
- ・(特非) 名古屋 NGO センター専門委員 (1995-1998)
- ・国際交流担い手ネットワーク全国会議「箱根会議」実行委員長 (1996 年度)
- ・愛知県新しい地方計画有識者研究会委員 (1996-1997)
- ・日本財団・FORUM-EmBridge 委員 (1996-1998)
- ・愛知県夢ふくらむ愛知のみち懇談会委員 (1996-1998)
- ・日本 N P O センター評議員 (1996-1998)
- ・豊田おいでんまつり実行委員 (1997-2003)
- ・愛知県・新世紀への飛躍～愛知 2010 計画策定委員会委員 (1997-1998)
- ・開発教育協議会理事 (1997-2004)
- ・市民フォーラム 21・NPO センター理事兼事務局長 (1998-2000)
- ・2005 年日本国際博覧会 愛知県出展参加懇談会委員 (1999-2004)
- ・(特非) 市民フォーラム 21・NPO センター代表理事 (2000-2015)
- ・(財) 自治体国際化協会 (CLAIR) 国際協力アドバイザー (2000-2016)
- ・トヨタ・エイブルアート・フォーラム (障害者の為の芸術活動促進) (2000-2002)
- ・NPO 全国フォーラム 2001 東海会議実行委員会事務局長 (2000-2001)
- ・2005 年日本国際博覧会 愛知県出展参加懇談会県民参加ワーキンググループ委員 (2001-2005)
- ・豊田市多文化共生推進協議会専門部会委員 (2001-2003)
- ・愛知県 NPO 活動推進研究会委員 (2001-2003)
- ・豊田市教育行政検討委員会 国際化・情報化部会委員 (2001-2003)
- ・豊田市社会貢献活動推進協議会副委員長 (2001-2003)
- ・豊田市国民健康保険運営協議会委員 (2002-2004)
- ・愛知県国際化推進プラン策定有識者会議委員 (2002-2003)
- ・都市基盤整備公団地域懇談会委員 (2003-2005)
- ・愛知県国際交流大都市圏構想策定委員会委員 (2003-2004)
- ・2005 年日本国際博覧会地球市民村事業アドバイザー (2003-2005)
- ・環境省・中部地区環境パートナーシッププラザ運営検討会委員 (2004-2005)
- ・総務省・(財) 自治体国際化協会「地域における多文化共生事業・災害時への対応研究会」座長 (2005-2006)
- ・愛知県「留学生等の活躍の場について検討を行うワーキンググループ」座長 (2005-2006)
- ・ボランティア活動推進国際協議会 (IAVE) 太平洋地域会議実行委員会副委員長 (2006-2007)
- ・愛知県多文化共生推進事業選考委員会委員 (2005-2008)
- ・愛知県県営住宅共生支援事業委託先選定委員会委員 (2007-2008)

- ・第8回「移住労働者と連帯する全国フォーラム・東海 2011」共同代表 (2010-2012)
- ・中部エネルギー市民会議委員 (2012-2014)
- ・(特非) 中部プロボノセンター 理事 (2013-)
- ・愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課主管事業：外国人県民対象の「早期適応研修カリキュラム検討会議」委員長 (2019 - 2020)
- ・「大同メタルプロボノプログラム」支援先 NPO 選考委員会委員 (2019-)
- ・「休眠預金助成プログラム選定会議委員」(NPO 等による協働・連携構築事業) (2019-)
- ・「休眠預金助成プログラム選定会議委員」(新型コロナウイルス対応緊急支援助成事業) (2020-)

受賞：

- ・「国際交流推進功労者」賞 愛知県国際交流協会 1987
- ・「TOYP The Outstanding Young Persons 大賞・通産大臣賞」
日本青年会議所 1993
- ・「第49回 中日社会功労賞」 中日新聞社 2001
- ・「第57回 愛知県表彰・社会活動功労賞」 愛知県 2005
- ・「越日文化交流推進功労者」賞 ベトナム国・外務大臣表彰 2006

業績：

I. 主な著書：

1. Toyoda K, Trung B C et al 共編、『Towards a Fuller Human Life -Learning from Asian Volunteers-』1990、pp261、(財) 勤労センター憩いの家発行
2. ブイチトルン・石井伸弘共編 『NPOがよくわかる本—はじめてNPOに触れる人のために—』 2002、pp59、市民フォーラム 21・NPOセンター発行
3. ブイチトルン 『市民ボランティア参加による組織運営・財団法人豊田市国際交流協会(TIA)の事例』(国際交流の組織運営とネットワーク) 2004、p161-173 明石書店発行
4. ブイチトルン 『新来外国人住民を迎えて、警察の役割を考える』 2017、70 (8) 54-67、警察学論集・立花書房発行
5. ブイチトルン 『詩と石』(Tho va Da, Poetry & Rock) Nguyen Duc Son 詩集(ベトナム語) 英、和訳(和訳担当) 2019、pp179、Barnes & Noble Press, USA 発行
6. ブイチトルン 『千里独行』(Thien Ly Doc Hanh, Odyssey unto Self) Tue Sy 詩集(ベトナム語) 英、仏、和、漢・喃訳(和、漢・喃訳担当) 2020、pp150、Barnes & Noble Press, USA 発行

II. 主な論文等：

1. Trung B C and Yoshida S, Nutrient Uptake and its Distribution Patterns in Mungbean. Japanese Journal of Tropical Agriculture. 1982 No.26 (3) 121-129
2. Trung B C and Yoshida S, A Comment on the Varietal Differences of Production of Mungbean and its Grain Properties. Soil Science and Plant Nutrition. 1982 No.28 (3) 413-417

3. ブイチトルン 「ベトナムの農業」。中部土壤肥料研究 1982 No.55: 34-40
4. Trung B C and Yoshida S, Improvement of Leonard Jar Assembly for Screening of Effective Rhizobium. Soil Science and Plant Nutrition. 1983 No.29 (1) 97-100
5. Trung B C and Yoshida S, Significance of Nitrogen Nutrition on the Productivity of Mungbean. Japanese Journal of Crop Science. 1983 No.52 (4) 493-499
6. ブイチトルン・吉田重方 「リョクトウの生育、収量および共生窒素固定におよぼす堆肥の影響」。熱帯農業 1983 No.27 (4) 259-264
7. 吉田重方・ブイチトルン 「堆肥の肥効発現におよぼす形状および施用位置の影響ーリョクトウの窒素栄養に関連してー」。肥料科学 1983 No.6: 11-120
8. Trung B C and Yoshida S, Influence of Time of Sowing on the Grain Productivity of Mungbean (*Raipur loc. var., India*) . Japanese Journal of Tropical Agriculture. 1984 No.28 (4) 224-229
9. 吉田重方・笹川英夫・ブイチトルン 「クサネムの莖粒形成に関する一考察」。熱帯農業 1985 No.29 (4) 226-228
10. Trung B C, Yoshida S and Kobayashi Y, Influence of Soil Moisture Stress on the Nitrogen Nutrition and Grain Productivity of Mungbean. Japanese Journal of Crop Science. 1985 No.54 (1) 72-78
11. Trung B C, Yoshida S and Kobayashi Y, Influence of Excess Soil Moisture on the Nitrogen Nutrition and Grain Productivity of Mungbean. Japanese Journal of Crop Science. 1985 No.54 (1) 79-83
12. Trung B C and Yoshida S, Influence of Planting Density on the Nitrogen Nutrition and Grain Productivity of Mungbean. Japanese Journal of Crop Science. 1985 No.54 (3) 266-272
13. 吉田重方・松本博紀・ブイチトルン・佳山良正 「草地雑草根におけるニトロゲナーゼ活性」。日草誌 1986 No.31: 358-361
14. Sasakawa H, Trung B C and Yoshida S, Stem Nodulation on *Aeschynomene indica* Plants by Isolated Rhizobia. Soil Science and Plant Nutrition. 1986 No.32 (3) 145-149
15. ブイチトルン 「中部ヴェトナム・フエの成立とその文化遺産」。まちなみ 1996(6) 8-13
16. ブイチトルン・小島祥美 「外国人の子どもの教育～不就学の現状から提言へ～」財団法人名古屋国際センター設立 20 周年記念論文集、2005、55-62
17. 小島祥美・小林陽・ブイチトルン 「サービスマーケティングの実践とその意義」 愛知淑徳大学論集 コミュニティ・コラボレーションセンター編、2008 (創刊号) 117-126
18. 中川翔平・ブイチトルン 「発展途上国における HIV/AIDS 対策の実証研究：北部タイにおける政府と NGO との協働政策を中心に」 愛知淑徳大学論集 文化創造学部・文化創造研究科編、2008 (8) 101-115
19. Santana Bertone, Chi-Trung Bui, Beata Leuner, Paper Submission to Australian Multicultural Advisory Council of DEPARTMENT OF IMMIGRATION AND CITIZENSHIP, AUSTRALIA GOVERNMENT. "On The Development of A New Australian Cultural Diversity Policy" 2009 September, pp5, Institute for Community, Ethnicity and Policy Alternatives, Victoria University, Melbourne,

Australia

20. ブイチトルン 「走り出そう 地域へ、世界へ、未来へ」。『ふくしと教育』 2012(12) 26-29
21. ブイチトルン 「日本の不思議？ 多文化社会としてのゆくえ」。「多文化社会の課題と挑戦—インターカルチュラリズムの可能性」国際シンポジウム報告書。青山学院大学国際交流共同研究センター発行、2013、24 - 25

Ⅲ. その他業績等：

1. 日本文化をいかに伝えるか（共編、1995、pp86、（財）豊田市国際交流協会発行）
2. 世界の中の日本文学（共編、1995、pp64、（財）豊田市国際交流協会発行）
3. ノーベル文学賞の陰の実力者たち（共編、1996、pp75、（財）豊田市国際交流協会発行）
4. 【監修】イギリスの民間非営利セクターを訪ねて（共編、1996、pp227、市民フォーラム 21 発行）
5. 【監修】留学生受入れへの対応（単著、1997、93-120、全国市町村国際文化研修所発行 JIAM BOOK 2）
6. 【監修】Next Steps N P Oセクターの未来を拓く（共編、1997、pp208、市民フォーラム 21 発行）
7. あいちN P Oガイドブック（共編、2001、pp335、愛知県県民生活部社会活動推進課発行）
8. 豊田を文化発信の地に～キーワードは人とゆとり～（単著、1989、21-24、豊田文化財団法人化10周年記念誌）
9. 暮らしの中の国際交流（単著、1989、pp9、豊田消費生活センター暮らしの通信講座冊子）
10. 国際交流3点セット（単著、1991、134：1、（社）青少年育成国民会議・青少年と国際交流発行）
11. 国際理解教育を考える（単著、1992、286：2-3、豊田市教育研究所発行）
12. 地域社会の外国人7「楽しい」そして「安心できる」学習環境を（単著、1994、12：1-2、国立国語研究所・日本語教育センター 相互研修ネットワークニュース）
13. 【講演】「国際社会の中の日本」名古屋グランパス・ワイズメンズクラブ第一例会 1994
14. 外国人留学生への対応（単著、1995、p66、（財）自治体国際化協会・自治体国際化フォーラム）
15. 海流・台風と文化交流（単著、1997、88：10-11、名古屋港利用促進協議会・名古屋港）
16. 在住外国人支援における地域国際化協会の可能性（単著、2001、139：13-14、（財）自治体国際化協会・自治体国際化フォーラム）
17. 留学生受入れ新時代に政策を（単著、2002、88：3、（財）大阪国際交流センター・アイハウスニュース）
18. 【パネリスト】「国際化時代の中で豊かな心を持ち共に生きる子どもの育成」（2002 文部科学省・豊田市教育委員会共催研究発表会記念シンポジウム）
19. 【講演】「日本社会における外国人の人権」（2002 愛知県旭町教育委員会主催）
20. 【講演】「日本社会における外国人住民の実状と課題」（2002 豊田市教育委員会・

教育新人研修会主催)

21. 【パネリスト】「かなざわ地球市民のつどい 2002」(2002 外務省・国際協力事業団北陸支部・開発教育協議会共催)
22. 【講演】「今、愛知の外国人の子どもたちは？」(2002 国際子ども学校を支援する会主催)
23. 【講演】【パネリスト】「地域と世界をつなげ、地球市民を育てよう」講演とパネリスト (2002 福島県・国際協力事業団二本松青年海外協力隊訓練所共催の「地球市民リーダーズセミナー in ふくしま」)
24. 【講演】「外国人住民受け入れの現状と課題」(2003 愛知教育大学同窓会新城地区主催研修会)
25. 【パネリスト】「トヨタ・市民社会ダイアログセミナー」(2003 トヨタ自動車主催)
26. 【講演】「ボランティアと NPO の組織運営について」(2003 春日井市主催講演会)
27. 【講演】「日本社会における国際化とボランティア」(2003 財団法人 OISCA 中部日本研修センター主催教養講座)
28. 【パネリスト】「地域文化と国際交流を考えるワークショップ『地球が舞台』in 利賀」(2003 国際交流基金・サントリー文化財団主催)
29. 【パネリスト】「ポスト万博から中部が始まる」(2004 地方シンクタンク協議会中部ブロック主催)
30. 【講演】「アイシン精機—アイシンふれあい広場 てをつなごう」講演会 2004
31. 【講演】中部大学・グローバル都市ネットワークにおける人間安全保障研究会 「在留？在住？移住？社会意識についての一考察」(2005)
32. 【パネリスト】「平和へのハーモニー・地球市民フォーラム」(2005 愛・地球博主催)
33. 【講演】「地域における多文化共生事業への対応とその可能性」(2005 三重県国際交流財団主催)
34. 【講演】「オーストラリアにおけるベトナム人社会」(2005 静岡文化芸術大学異文化研究会主催)
35. 【コーディネーター】「多文化ソーシャルワーカーの受け皿と支援方法」(2006 (財)豊田市国際交流協会・(財)愛知県国際交流協会・豊田市主催)
36. 【講演】「多文化共生社会 日本への提言」(2006 (財)茨城県国際交流協会主催「多文化共生シンポジウム」)
37. 【パネリスト】「地方対日投資会議 2007 ～グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ・シンポジウム」(2007 内閣府・経済産業省・日本貿易振興機構・グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会 (GNIC) 主催)
38. 【討論者】日本 NPO 学会第 9 回年次大会「セッション：NGO」 2007
39. 【講師】「多文化ソーシャルワーカー養成講座」(2007 愛知県国際交流協会主催)
40. 【講師】「日本における外国人労働者の現状と課題」(2007 ベトナム・ホーチミン人文社会科学大学主催 新国際交流棟落成式記念講演会)
41. 【講師】「多文化共生のまちづくり」(2007 長崎県・全国市町村国際文化研究所共催講演会)
42. 【講師】「多文化社会と NPO の役割」(2007 岐阜県池田町・神戸町議会共催議員研修会)
43. 【講師】「市民フォーラム 21・NPO センターの 10 年と今後の課題」(2007 市民フォー

- ラム 21・NPO センター設立 10 周年記念国際セミナー)
44. 【講師】公開講演会「Foreign Residents in Japan : Existing Condition and Challenges」名古屋大学大学院国際開発研究科主催 2007
 45. 【コメンテーター】「日本における外国人児童生徒の教育の現状と課題」NHK 国際放送局 (NHK World Radio Japan) と世界 4 カ国 (豪・英・オランダ・スウェーデン) との共同制作 (英語) 2007
 46. 【講師】"From Particular People to General Society: The Pathway of Volunteerism in Japan" ボランティア活動推進国際協議会 (IAVE) 太平洋地域会議 National Report Section 2007
 47. 【コーディネーター】ボランティア活動推進国際協議会 (IAVE) 太平洋地域会議 'National Report Section' の全体コーディネーター 2007
 48. 【講師】「地域の多文化共生の対応と課題」茨城県東海村国際交流協会主催講演会 2008
 49. 【講師】「日本の外国人政策と現状」(2008 ベトナム・ホーチミン人文社会科学大学主催講演会)
 50. 【講師】「中部日本におけるベトナム発見」(2008 愛知シニア・カレッジ学習会主催講演会)
 51. 【講師】「中世の日越貿易について」(2009 ベトナム・ホーチミン人文社会科学大学主催講演会)
 52. 【講師】「日本の現代社会」(2009 ベトナム・ホーチミン人文社会科学大学 1 セメスター分集中講義)
 53. 【講師】「海のシルクロードと日越交易史料」(2010 The Saigon Times Newspaper, Hochiminh City, Vietnam 主催講演会)
 54. 【講師】"Foreign Residents in Japan -Existing Conditions, Challenges and Comparison with Australian Context-" Open Symposium held by Immigration & Mobility Network, Melbourne, Australia. 2009
 55. 【コメンテーター】「シンポジウム 多文化と文化芸術」(2011 可児市国際交流協会主催)
 56. 【講師】「ベトナムと日本との人文社会学的関係」(2012 静岡県立大学 25 周年記念事業 国際シンポジウム)
 57. 【パネリスト】"International Dialogue on 'Interculturalism' Toward Harmonious Multicultural Societies", Section 1: 'Examining the Mundane Realities of Multicultural Societies: Beyond Criticism of Multiculturalism 2012'. Organised by Joint Research Institute for International Peace and Culture, Aoyama Gakuin University
 58. 【講師】「日本の外国人政策への提言」(2017 未来を創る財団・定住外国人政策研究会主催)

その他多数